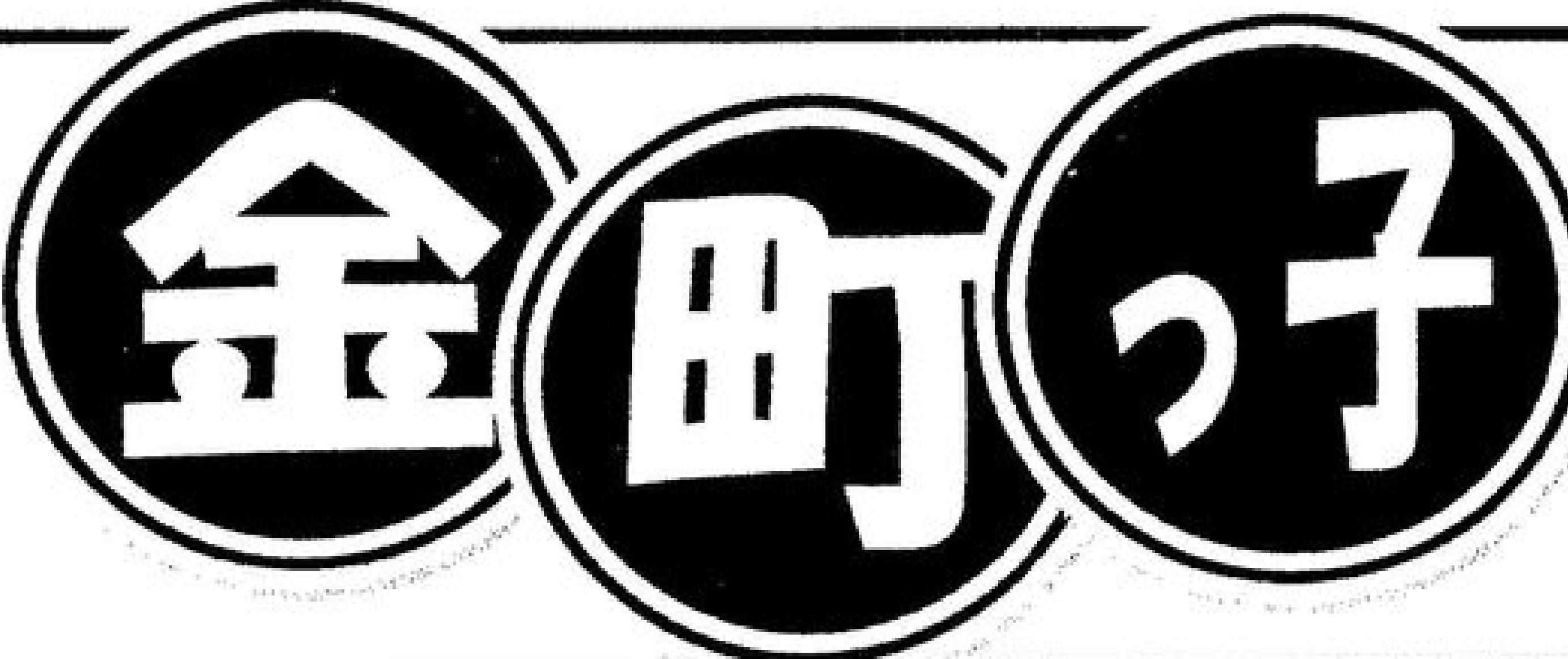


手をつなごう



周年だより

葛飾区立金町小学校
周年実行委員長 滝沢恒夫
葛飾区立金町小学校
PTA会長 高木正二郎



12月6日 140周年記念式典・祝賀会

いよいよ 140周年記念式典・祝賀会の開催がせまって参りました。
皆様のご協力のもと、準備は順調に進んでおります。子供たちは合唱や呼びかけの練習を頑張っています。子供たちにとっても10年に一度の記念行事です。
学校・PTA・保護者全員で盛り上げていきましょう！

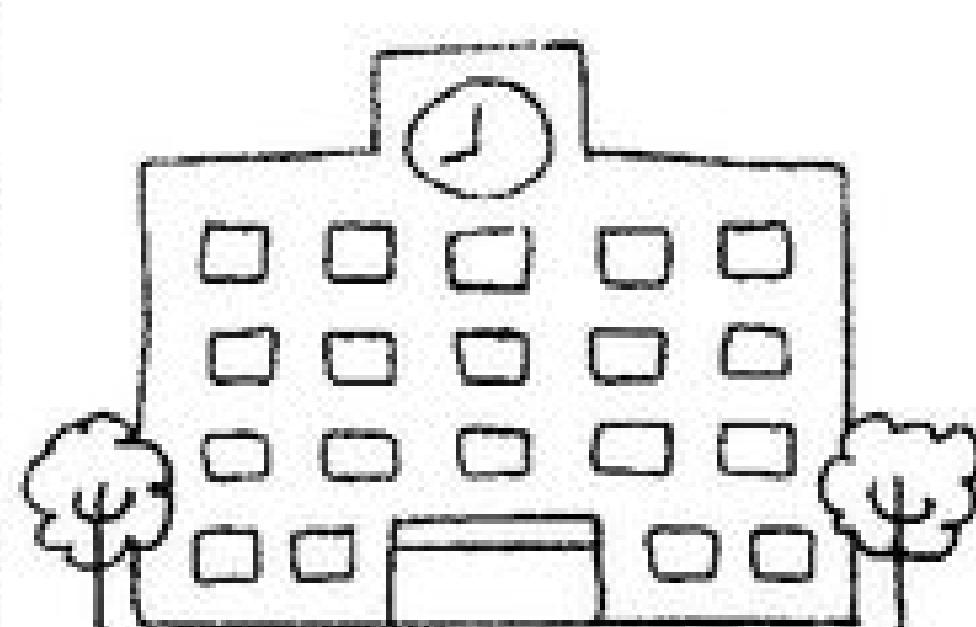
11月6日 140周年記念集会 開催

お世話になっている地域の方々を招いて「ありがとう集会」を行いました。

【第1部 ありがとうパート】 地域の方々に感謝の言葉と手作りのカレンダーを送りました。
また、7月に亡くなられた、長年子供たちの安全を見守ってくださった由田さんへお別れの手紙を読み、ご冥福をお祈りしました。

【第2部 140周年記念パート】 低学年は金町小の紹介、中学年は地域の紹介、高学年は金町小の歴史をそれぞれ発表しました。最後は全員で金町小の第2校歌を歌い、140周年記念式典への思いがますます盛り上った集会となりました。

祝 140周年



さくら委員会より

11月15日にさくら委員合同説明会を行い、式典前日から当日の流れを確認しました。式典当日はいらっしゃったお客様が快適に過ごせるよう、また、140周年を盛大にお祝いできるよう、皆で力を合わせて頑張ります！

(創立130周年記念誌より抜粋)

戦争の頃

昭和16年、国民学校令により学校名が『東京市金町国民学校』と変わりました。

夏には、丸太で組み立てた飛び込み台が江戸川に作られ、大きな川で水泳に励みました。今よりもずっと水がきれいでした。しかし、流れが急で危険な箇所もあったようです。水泳が上手になると江戸川の横断をしたり、川下まで遠泳したりもしたそうです。

同時期に日本は戦争を始めました。だんだん空襲が多くなって、子供たちは落ち着いて勉強などできませんでした。金町小学校の廊下の下には防空壕があり、いざという時にはそこへ逃げ込んだそうです。

また、集団疎開も行うようになり、3年生から6年生まで新潟県高田市へ移り住み、親元を離れて先生や友達と共に生活をしました。わずかな食糧を分配しながら過ごした戦争中の厳しい生活だったそうです。

金町小学校の歴史④